

# I. 学習支援システム

## 1. 学習支援システムの概要

大阪芸術大学 通信教育部では、インターネットを利用した学習支援システムに接続することで、事務室からの各種情報提供をリアルタイムに受信することが可能です。

学習支援システムは、事務室からの連絡事項、教職員への問合せや学生交流掲示板、スケジュールの管理等を行う画面、学習に関する事務手続きや状況の確認、WEB教材での学習などを行う〈学習関連〉画面と、e-mail環境を提供する〈Active! Mail〉で構成されています(メールアドレスは正科生全員に無償配布します)。

また、一部の開講科目において通信教育システムを利用したWEB教材による学習、課題添削指導、担当教員との質問・回答などの各種サービスが利用できます(特修生は利用できません)。

## 2. 学習支援システムの利用環境

学習支援システムを使用するためには、下記のコンピュータ、アプリケーションソフト、インターネットアクセス回線などが必要になります。

(2018年1月現在)

条件項目	内 容
OS ※1	Microsoft Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 Mac OS X 10.6.8 以降 ※JIS2004の新規追加文字は使用できません
webブラウザ※2	Microsoft Internet Explorer 6 SP1以降 (7, 8は非タブモード対応) ※3 Firefox 最新バージョンを推奨 Safari 5.1.8 以降 ※4 Chrome 最新バージョンを推奨 ※4 Microsoft Edge 最新バージョンを推奨 ※4
ディスプレイ解像度	XGA (1024×768) 以上

Microsoft、Windowsは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。  
Mac OS、Macintosh、Quick Time は、米国アップルコンピュータ社の商標です。

※1 上記の条件に満たさない環境の場合(例：Windows XP、Mac OS X 10.4 等)は、通教育部事務室までご相談ください。

※2 対象：音楽学科及びWEB教材科目等履修生

WEB教材は特定のブラウザのみ対応しています。またプラグイン設定が必要となります。

詳細は別紙「WEB教材：対応ブラウザおよび設定について」を参照してください。

※3 Internet Explorer 11 (以降 IE11) で Active! Mail を使用する際には、IE11 の設定が必要です。

別紙「Active! Mail：IE 互換モードの設定について」を参照してください。

※4 大学事務室では、Safari、Chrome、Microsoft Edge の動作確認をおこなっておりますが、システム開発メーカーでは動作保証外です。万が一、動作に問題がある場合は Internet Explorer か Firefox をご使用ください。

〈インターネット回線〉

・1Mbps以上の通信速度を持つアクセス回線を推奨

【注意】一部の接続環境(CATV・社内LAN等)では、WEBページの閲覧において、プロキシサーバー等を利用する場合があります。

※本学では、本人が使用するインターネット回線の問題によるサービスの不具合、その他の問題については一切責任を負いません。